

しまし 議会だより

Shimashi
Gikai

第62号

2020. 6. 1



もくぞうしょうかんのんりゅうぞう えんくうしょうにんたぼりしょうかんのん ぼ さつ 木造聖観音立像（円空上人鉦彫聖観音菩薩）

志摩の文化財^⑭

市指定有形文化財

（所蔵：志摩町片田三蔵寺）

この木彫り像は江戸時代（1674年（延宝2年）頃）に制作された。座高156.2cmとほぼ等身大の大きさの一木造りである。やや大きめの頭部に化仏（頭上の小像）を表し、左手に蓮華をもって踏み割り蓮華の上に直立する姿である。正面は化仏や天衣などを円空らしい彫りくちであらわすが、背面は彫刻せず板状になっている。また、頭部の背面に納入仏（舍利）を入れる工夫がされているのも本像の特徴である。1674年に志摩地方を訪れた円空の作風の変化をうかがえる志摩地方を代表する円空仏の一つである。

（参考：志摩市の文化財）

令和2年度当初予算 8つの注目事業	2
この議案に注目	9
取りやめた一般質問の一覧	12
こんにちは志摩びとさん	16

ここが聞きたい！

この事業に
注目



3月定例会

子どもの命を守るには

志摩幼保園高台 移転事業

490万円

志摩幼保園が津波浸水想定区域内にあることから、高台へ移転するための用地測量及び土地購入のための不動産鑑定評価などを行います。



志摩幼保園の螺旋階段

問 高台移転についての経緯を問います。

答 現在の避難訓練は垂直避難ということで、4階に子どもを避難させて、命が第一と訓練しています。今の施設は浸水区域内にあり津波被害に遭った時、施設が壊滅的で幼保園機能の長期間停止が予想され、被災後幼保園

3月定例会を2月27日から3月27日までの30日間の会期で開催しました。今定例会では、令和2年度各会計予算案や森林環境譲与税基金条例の制定を含む37議案を可決しました。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う職員の負担軽減に配慮し、一般質問は取りやめとしました。

をどうするかでは間に合わない、この高台移転を課題としてきました。具体的議論の中で候補地を定め、事業費、用地の調査、スケジュールも含め、事業化すべきと判断し、令和2年度予算に計上しました。

問 ここは高台と言えるのですか。

答 浸水区域以外を念頭に候補地を絞り込み、送迎の利便性も考え決定しました。海拔16メートルです。

問 地元の要望なのですか。

答 高台移転に当たり、保護者説明会でメリット・デメリットも説明したところ、皆さんの意見は、高台移転してほしいというところであり、また地元自治会の要望としてもい



志摩幼保園

ただいています。

問 子どもの命を守るということですが、移転しなければ児童の命は守れないと判断をしたのはいつですか。

答 志摩町ハザードマップで見て、ここは津波の

浸水被害を受けないと考えています。時期としては平成23年の東日本大震災で津波の問題がかなり強く意識されてきたところと考えています。

令和2年度 一般会計当初予算

8つの注目事業

新たな投資で収支 バランスの改善に つながるのか

観光農園整備事業

686万3000円

集客力向上および通年開園を目指し、市民や観光客が園内を気軽に散策できる空間づくりに努めます。

光農園整備事業費は、過去の実績に対する評価と改善を点検し予算査定を行いましたか。

答 過去何カ年かの入場者数、各種収入を踏まえ査定しました。これからの一般集客、特に障がい者対策で今回歩道の整備等を考えています。

問 費用対効果が出ると認めて査定しましたか。

問 この観光農園はどんな施設を目指すのですか。

答 この施設の収益性に問題があるのは確かです。一番の課題が一年を通じて訪れることができず、その要素を整えても、行政でできるか、民間でできるか見極める必要があると思います。

答 四季折々の花を楽しむ、ウォーキングやジョギングなどに活用いただける公園施設として整備したいと考えており、令和2年度は、砂利道の舗装工事を予定しています。また遊歩道に休憩用の木造ベンチなどを新設する考えです。

問 686万3000円の観

整備し、運営は民間が行いました。利潤を目指す経営ができるのは民間だと思いますが、その民間の事業展開の中で頓挫し、そこを市が引き継いでいます。

問 用地借地料約400万円は30年契約ですが契約の内容を問います。

答 土地は買い取る話もしましたが、施設整備を進める段階で所有者が賃借契約を希望し、事業がスタートした経緯があります。

問 20年近く前の借地料です。土地再評価はしましたか。

答 現時点で土地の再評価鑑定はしていません。

問 事業計画もなく700万円近い設備投資をしてよいのですか。

答 令和2年度は一定の結論を出したいと考えています。

予算決算常任 委員会現地調査

予算決算常任委員会では、3月13日に令和2年度一般会計予算に計上されている「創造の森横山整備事業」「鵜方小学校

校地擁壁改修工事」「磯部駅前公共駐車場整備事業」「浜島やすらぎ苑跡地の「消防団施設整備事業」の現地調査を行いました。執行部からの説明を受け、質問を交えながらそれぞれの事業概要を確認しました。



創造の森 横山作業所の現地調査の様子

高齢者が安心して運転できるように

高齢者安全運転支援事業

780万円

高齢者の方々が安全に運転できるよう、安全運転支援自動車を新規購入、またはペダル踏み間違い時加速抑制装置を後付けで搭載する際の費用の一部を補助するものです。

すか。

答 4月以降も後付けについて申請をしてもらったときに、国の補助分を除いた部分で市としても補助を出していきたいところで今、要綱の改正をしているところです。

問 4万円のもので国が2万円出したら、市は2分の1までを限度として2万円出すと、付ける方の負担はなくなるということですか。

答 仮に4万円で国が2万円出すときは、市は上限2万円までなので、実際の負担はないということになります。

問 各老人クラブ等にも周知していただけるとありがたいと思いますがどうですか。

答 話はしていこうかと思っています。

問 後付け装置に関して、部品自体が入ってこない状況で、26台申請された方々が、3月中に整備するところまで、市はかわらないのですか。

答 後付けの26台について

ては、実施済みで市のほうに申請が上がってきた分です。

農免道路の安全確保を

主要農道改良事業

945万6000円

立神農免道路線の交通安全の確保のため、カラー舗装を施工することにより車両の運転手に注意を促すほか、改良部区画線のひき直しを行うものです。

問 この交差点はたいへん事故の多いところです。横断歩道の待機場所へ防護柵を設置しませんか。

答 ドライバーが交差点と確認できるようにカラー舗装工事を行います。その付帯設備としてガードレール、防護柵、ポールなどを工事に取り入れれます。



甲賀口から見た交差点の様子

す。

問 甲賀口からの車が必ず停止する一時停止線を考えてほしいと思いますがいかがですか。

答 直接規制は公安委員会管轄ですので、要望を出していきたいと思えます。公安委員会、建設整備課、地元自治会と協議し、最善の方法を考えます。

問 甲賀口からの車が必ず停止する一時停止線を考えてほしいと思いますがいかがですか。

答 カラー舗装の平米単価を問います。

7450円です。

問 交差点の手前から車の減速を促すため、段差舗装付工事はしませんか。

答 今回の工事費には含

令和2年第1回臨時会の賛否が分かれた議案と審議結果

区分	議案名	委員会付託	山本桂史	下村卓也	井上幹夫	前田俊基	濱口卓	橋川政吉	中村孝司	大口秀和	渡辺友里夏	上村秀行	金子研世	大西美幸	中村和晃	野名澄代	谷口覚	山下弘	小河光昭	坂口洋	西崎甚吾	賛成	反対	結果
予算	議案第1号 令和元年度一般会計補正予算(第7号)	予	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	17	2	可決

無駄のない有効な支援を

真珠養殖経営安定化 支援事業

2390万4000円

資金の借入れに伴う金利等の無償化を図ります。また、母貝の安定的な確保に向けた稚貝からの母貝養殖試験および事業化に向けた検討や稚貝購入費への補助を行うものです。

問 春稚貝の補助対象個数を5万個とした理由を問います。

答 真珠養殖業者が1回に育成できる稚貝の個数は、限られていると思います。そこで1経営体あたり5万個としました。

問 母貝養殖事業化実証試験を行うグループの参加募集の現状を問います。

答 市内の4地区から11

名の応募がありました。

問 その11名が委託するグループですか。

答 南伊勢町で母貝養殖をやろうという方1名を加え、12名でグループとしてスタートしたいと考えています。

問 委託業務期間をどのように考えていますか。

答 事業化のめどがついた段階で、事業に移行していきたいと考えています。

問 委託金の流れはどのような形になりますか。規約や要綱は作ってありますか。

答 当然そのグループの必要な規約等については準備を進めています。市としてもしっかり内容をチェックしながら事業を進めて行きたいと考えています。

問 事業計画はいつまで

に作成しますか。

答 早急にグループの参加者に集まってもらい、今後のスケジュール等を詰める予定です。その中で年間の事業計画についても作成していきたいと考えています。

問 4月以降には市のホームページに公開されるということですか。

答 しっかりと情報を伝えていくという意味で市

のホームページや、真珠組合のSNS等で情報を出していくようにしたいと思っています。

問 市が300万円を支払う作業員に母貝養殖の経験はありますか。

答 主になって現場で作業する方は、請負業者ですが、稚貝の育成には直接携わったことはないということです。

問 この事業は、どうし



南伊勢町神前地区での母貝養殖実証試験



補正予算（第7号）に対する反対討論

小河 議員

今回の補正は市が単独でアコヤガイの母貝養殖を市外で行う予算です。母貝養殖は簡単ではないのに関係各位との調整がなされておらず、先の計画性がありません。志摩市の税金を市外に投入する上に失敗のリスクが高く、税金の無駄遣いだと思われます。県が主となり実施すべき事業と考えます。真珠業界にとって何が必要で何を市に求めているのか、しっかり関係者と話をして真に必要な部分に予算付けすべきで、一部では 選挙前のバラマキとの声があがる予算は認められません。

て志摩市単独でおこなってしまったのですか。

答 県に全く相談なしにということでは決してありません。県の担当者とは、こういうことに取り組んでいきたいのでと支援をお願いしてきました。

問 作業の細かい打合せはしていますか。

答 グループ12名で、どのように作業を進めるかということを検討し、管理作業の内容を詰めて事業計画を作っていくことになっていきます。

「安乗岬園地休憩舎」 さらに改修をすすめます

国立公園満喫
プロジェクト事業
5827万8000円



安乗岬園地休憩舎

平成30年度に実施したトイレの改修に引き続き、トイレ以外の部分の長寿命化を実施します。

問 休憩舎の改修工事は、令和2年度で完成するのですか。

答 令和2年度の工事で完了します。

問 改修後は、夜間のトイレ使用はできますか。

答 別棟のトイレもあります。休憩舎の夜間開放に関しては、セキュリティについて考える必要もあり、その対応ができれば、夜間も開放したいと思います。

問 現状では、別棟のトイレを使用する考えですか。

答 工事完了後、使い勝手がよくなれば、夜間使用とあわせ別棟トイレの廃止も含めた集約化を考えていきたいと思っています。

問 安乗岬園地全体のしっかりした計画の中で整備を進めることが大事だと思いますが見解を聞きます。

答 安乗岬にはさまざまな魅力があると認識しています。大王崎周辺の活性化プランのような計画づくりに加え、有効な灯台周辺の活性化ができるよう考えていきたいと思っています。

大王崎灯台への沿道空き地の事業計画をつくりま

観光施設管理費

200万円

「空き店舗、空き家、空地の活用」事業で購入した灯台沿道商店街の空き地での事業実施に向けた実施計画を策定します。

問 地域の方々とのようにかかわるかを聞きます。

答 地域の方々にお声をかけをして、一緒に事業を盛り上げる議論をしていきたいと思っています。

問 大王崎周辺地区活性化事業は、合併時の唯一取り残された重点事業であると認識してよろしいですか。

答 昨年の9月定例会でも答弁しましたが、そのとおりです。

問 大王崎まちづくり協議会の若い皆さんは、自

分たちでまちを歩きながら、一生懸命頑張っておられますがいかがお考えですか。

答 地域の方々との距離を詰めて事業をやってきたいと思っています。

問 灯台サミットに参加された方が勉強したことを生かすために、大王崎周辺地区活性化協議会メンバーとなって活躍することは想定していますか。

答 灯台活性化の協議会に入っている方が大王崎周辺地区活性化協議会に入って発言することは想定されます。

問 灯台サミット参加者が大王崎周辺地区活性化協議会のメンバーとなれば、勉強したことを伝えることは容易であると思いますか。

答 大王崎周辺地区活性化協議会の皆さんが協力してつくった活性化プランがありますので、これに基づいて協議をしながら進めていきます。



大王崎周辺

変わる磯部駅前駐車場の安全対策は

磯部駅前公共駐車場整備事業

1349万3000円

志摩磯部駅前広場周辺駐車場の公平な住民サービスの提供および受益者負担の適正化を図るため、各区画を整備し、有料化を行います。

問 現地視察を行った磯部駅前公共駐車場の月極駐車場へ、防犯カメラを設置する予定はありますか。

答 現在のところ月極駐車場への監視カメラの設置は考えていません。

問 月極駐車場は無断駐車やいたずらが最も起こりやすく、防犯面や無断駐車抑制のためにも防犯カメラの設置は必要ではありませんか。

答 利用率が高まれば、



志摩磯部駅前駐車場

当然防犯カメラ等は必要になると思います。パトロール等も行い、必要があれば補正予算を計上し、取り付けていきたいと思っています。

間貸しなどを流動的に検討するため、状況を調査の上、再度全体像を見ていきたいと思っています。皆さんの使い勝手の良いように管理していきたいと思っていますのでご理解ください。

問 事件が起これば対応するということですか。

答 東側の月極駐車場については、利用度により西側同様に1日貸し、時

本会議での

討 論



令和2年度一般会計予算に対する討論

討論
反対

小河 議員

新年度予算にはグレーからブラックに近い予算が含まれています。

始めに母貝養殖事業化実証試験業務委託料 847万 6000 円です。母貝養殖はかなり難しいのに養殖経験のない方に任せようとしていることから、市長の選挙用のパフォーマンスと判断します。

次に矢地区のカキ養殖業者を救済するため、カキの試験養殖をする業者に経費の一部を助成する 388 万 5000 円ですが、実際は試験養殖ではなく営利目的のカキ養殖事業に出す補助金に思えます。

最後に市の普通旅費ですが、前市長時より約 1000 万円の増となっている竹内市長の市政運営の手法と理解しますが、認めることができません。

討論
反対

西崎 議員

継続事業の適正な検証や評価がなく、改善策もない予算です。

観光農園では事業計画もない整備に約 686 万円を上乗せした事業拡張で、市長、副市長は予算査定で十分吟味していません。

また、会計年度任用職員制度が導入され、これまでの臨時職員の賃金は物件費から人件費になりましたが、事業費を前年度と比較検討できない会計年度任用職員給与の計上の仕方は、わたしに言わせれば、予算では違反方式で議員は理解と協力が難しいものです。

それに、予算の結果は 1 年半後の令和 3 年 9 月定例会において、決算審査をおこないますが、予算を認め執行を許した議会の責任も追及されるものです。

令和2年度 会計別当初予算

会 計 区 分		令和2年度予算額	対前年度当初比
一般会計		253 億 7964 万円	0.7%
特別会計	国民健康保険特別会計	64 億 6084 万円	▲ 3.2%
	後期高齢者医療特別会計	14 億 4033 万円	6.7%
	介護保険特別会計	73 億 501 万円	▲ 0.7%
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	908 万円	41.0%
企業会計	水道事業会計	23 億 288 万円	▲ 2.6%
	収益的支出	16 億 2435 万円	3.6%
	資本的支出	6 億 7853 万円	▲ 14.7%
	下水道事業会計	10 億 9634 万円	—
	収益的支出	6 億 9509 万円	—
	資本的支出	4 億 126 万円	—
	国民健康保険病院事業会計	15 億 952 万円	▲ 3.4%
	収益的支出	14 億 1488 万円	3.0%
	資本的支出	9464 万円	▲ 50.0%

※ 1 万円未満四捨五入

本会議での

討 論



令和元年度志摩市一般会計補正予算（第9号） に対する討論

討論
反対

大口 議員

新型コロナウイルス感染症のまん延を防ぐために国も不要不急の外出抑制に頑張っているのに、この時期にあえて市内外の方々に、不要不急の外出をさせるこの政策はいかがなものですか。観光を守るため、新型コロナウイルス感染症の終焉や拡散の安定後に向けて観光業者を温存するのであれば、地元の観光業経営者やその従業員を守るための資金支援を行うべきです。国や銀行からも融資を受けられない経営の見通しが見えないところに、今こそ市が財政調整基金を使い融資や支援をするのであればいいですが、単なる小手先でしかない政策には反対します。

討論
反対

下村 議員

第9号補正で予算計上している宿泊事業者緊急支援事業は規則等が未整備です。学生スポーツ等合宿誘致事業は令和2年度にも予算があります。いずれの事業にも異議はありませんが、繰越明許費は何らかの理由により当該年度での支出を終わらない見込みがある場合において、議会の議決を経て特別に認められる経費です。

今回の補正は、繰越明許費として認められる経費ではありません。

令和2年度の補正予算で再度提出することを求め、反対します。

常任委員会の審査から

―各委員会に付託された案件について審査しました。
ここでは主な質疑を掲載します。―

いじめは許さず・見逃さず

議案第3号

いじめ防止対策推進条例の制定

いじめ防止等の対策を推進する3種類の組織

- 志摩市いじめ問題対策連絡協議会 ―教育委員会が委員を委嘱・任命（最多15名）
・いじめに関係する機関及び団体の連携を図るための組織
- 志摩市いじめ問題専門委員会 ―教育委員会が委員を委嘱・任命（最多5名）
・いじめ防止等の対策を実効的に行うようにするための組織
・いじめによる重大事態の調査も行います
- 志摩市いじめ問題再調査委員会 ―市長が委員を委嘱・任命（最多5名）
・いじめによる重大事態の調査が志摩市いじめ問題専門委員会で行われたのち、さらに必要がある場合に、再調査を行うための組織

いじめ防止等の対策を推進する組織として新たに3種類の組織を設置します。

問 条例を策定するにあたって、他の市町村など参考にしたところはありませんか。

答 国の制定した「いじめ防止対策推進法」、県が制定した「いじめ防止条例」をベースに、他の市町の条文も参考にし、教育委員会の考える機能を持たせる中で作成しました。

問 学校いじめ防止基本方針の、この学校の実情に応じて基本的な方針を定めるとはどういう意味ですか。

答 市の基本方針を踏まえた上でそれぞれの学校の実情、細部にわたる基本的な方針を定めることです。

問 教育委員会は、どのような人材を、いじめ問題対策連絡協議会委員に委嘱・任命することを想定していますか。

答 児童相談所、警察、人権擁護委員、弁護士、臨床心理士、社会福祉士またはスクールソーシャルワーカー、主任児童委員、医師、PTA、校長、市役所の関係部署、具体的に、学校教育課、総合教育センター、福祉事務所の関係課からの委嘱・任命を想定しています。

問 いじめ問題対策連絡協議会・いじめ問題専門委員会の所管が教育委員会で、いじめ問題再調査委員会の所管は総務部となっているようですが、この違いを問います。

答 いじめ防止対策推進法第30条第1項の規定による報告を受けた場合に、改めて調査をする必要が

あると認める時には、教育委員会の立場ではなく、市長部局の違う角度で再調査を行うためです。

問 市の責務に「いじめ防止等のための施策を策定し、及び実施しなければならない」とあるが、施策はできていますか。

答 市の施策とは教育委員会だけでなく、市全般の責務として取り組んでいくのは必須条件であり、ともに連携して取り組んでいきたいと考えています。

問 運用面における個人情報保護、会議の公開はどうしますか。この条例だけでは不十分ではないですか。

答 子ども重大事態調査委員会では、事案の詳細に踏み込むこともあるため、個人情報保護の観点から、非公開にすることを決定しています。このことも踏まえて今後の取り組みの一つの形と考えています。

連帯保証人保護の強化

議案第11号

改良住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正

市と賃借人の契約は契約書によるものとし、連帯保証人の負担極度額を明記させるものです。

問 条例改正にあたり改良地区への説明を行いましたか。

答 説明、協議し了承を得ています。

問 連帯保証人の変更について「市長が不適当と認めるとき」を加えると思いますが、市営住宅管理条例、市特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例にはその規定が設けられていない理由を問います。



市営住宅 山田ハイツ

答 市営住宅管理条例については条例施行規則に同じ規定を加え4月1日から施行する予定です。市特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例は条例施行規則に「市長が不適当と認めて、その変更を求めたとき」という規定が以前からあるためですが、整合性を図るため、見直しを含め検討してまいります。

市職員の適正定数は？

議案第5号

正 職員定数条例の一部改

現在の職員定数合計を「801人」から「650人」に改めるものです。

問 教育委員会事務局職員定数が145人から90人となり、55人の削減は相当な削減ですが、どの部署の人員を減らすのですか。

答 教育委員会に限らず、この見直しは職員数を現状に合わせた人数に改正します。

問 現在、職員の相当数が休職していますが、この休職分も見込んでの数ですか。また、休職部分は会計年度任用職員等に対応する方向で定数条例を考えましたか。

答 休職中の職員もこの定数には含んでいます。復帰未確定な部分は会計

年度任用職員で考えています。

問 休職職員を含めた数が定数でなければ、現場には相当な苦勞があり、他の人の事務負担増となります。

管理職が休んでいます。その代用を会計年度任用職員でやるはずがなく、休職職員も含み、実務を賄うのは無理があると思います。見解を問います。

答 それも踏まえ条例は実数に基づき整備させていただきま。管理職については人事異動含め対応します。

志摩市職員定数条例の一部改正に対する本会議での討論

討論
反対

坂口 洋 議員

職員の削減は、市民サービス低下に直結するので反対です。正規職員数を650人としますが、この数は多数の非正規職員の存在を前提としたもので、その割合は異常です。公が安上がりの労働者をつくり、うまく使いまわし効率を上げようとする立場では、ますます格差が広がります。また、議会事務局職員の定数を減らすことにも反対です。議会事務局の拡充は議会改革の中心的課題です。私たちが進めてきた議会改革を踏みにじるものです。

図書館運営と機能スペースの位置づけは？

議案第9号

市立図書館の設置及び管理に関する条例の一部改正

市立図書館（阿児ライブラリー2階の多目的ホールやグループ学習室を貸出しするものです。

問 貸し館の利用申請を1週間前とした理由を問います。

答 貸し館が午後9時半におよぶと対応の職員数に不足が生じるため、シフト変更の必要性にあわせ1週間としました。

問 生涯学習スペースを利用する個人、団体の範囲は阿児アリーナの規定と相違はありますか。

答 阿児アリーナの貸し館部分は営利目的であっても貸し出しができません。生涯学習スペースについては、教育団体、社会教育団体、文化団体の

らびに学習・研修・調査研究を目的とする教育委員会が認める個人ならびに団体となります。

市立図書館の設置及び管理に関する条例の一部改正に対する本会議での討論

討論
反対

坂口 洋 議員

2階生涯学習スペースを有料で貸し出す必要性がありません。また、十分な職員体制をつくらないことにより、1週間前に使用申請しなければならぬ不自由さがあります。また利用者の制限も、他の生涯学習施設との整合性がとれません。こんな条例をつくる教育委員会は人権意識が希薄です。

問 図書館法との関係をどのように解釈した条例ですか。

答 図書館の入館料の解釈を日本図書館協会などに確認のうえ、1階を図書館機能とし、2階を生涯学習スペースに位置付けました。

議案の審議結果一覧

●全会一致で可決した議案等

※紙面の都合上、議案名が省略され、正式名でないことがあります。

条例
議案第2号 森林環境譲与税基金条例の制定
議案第3号 いじめ防止対策推進条例の制定
議案第4号 志摩市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正
議案第6号 職員のサービスの宣誓に関する条例及び議会の議員のその他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正
議案第7号 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
議案第8号 老人憩いの家の設置及び管理に関する条例の一部改正
議案第10号 市営住宅管理条例の一部改正
議案第11号 改良住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
議案第12号 特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
議案第13号 放課後児童クラブ条例の一部改正
議案第14号 表彰条例の一部改正について
議案第15号 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

発議
発議第1号 新型コロナウイルスによる感染症対策等を求める意見書(案)

予算
議案第16号 令和元年度水道事業会計積立金の資本金への組入れ
議案第18号 令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
議案第20号 令和元年度介護保険特別会計補正予算(第3号)
議案第21号 令和元年度水道事業会計補正予算(第2号)
議案第22号 令和元年度国民健康保険病院事業会計補正予算(第2号)
議案第24号 令和2年度国民健康保険特別会計予算
議案第26号 令和2年度介護保険特別会計予算
議案第28号 令和2年度水道事業会計予算
議案第29号 令和2年度下水道事業特別会計予算
議案第30号 令和2年度国民健康保険病院事業会計予算

その他
議案第31号 市道路線の認定
議案第32号 市道路線の認定
議案第33号 定住自立圏形成協定の変更について
諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること
諮問第2号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること
諮問第3号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること

●賛否が分かれた議案と審議結果

区分	議案名	委員会付託	山本桂史	下村卓也	井上幹夫	前田俊基	濱口卓	橋爪政吉	中村孝司	大口秀和	渡辺友里夏	上村秀行	金子研世	大西美幸	中村和晃	野名澄代	谷口 覚	山下 弘	小河光昭	坂口 洋	西崎 甚吾	賛成	反対	結果
条例	議案第5号 職員定数条例の一部改正	総	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	16	3	可決
	議案第9号 市立図書館の設置及び管理に関する条例の一部改正	教	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	17	2	可決
予算	議案第17号 令和元年度一般会計補正予算(第8号)	予	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	18	1	可決
	議案第19号 令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	予	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	18	1	可決
	議案第23号 令和2年度一般会計予算	予	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	13	6	可決
	議案第25号 令和2年度後期高齢者医療特別会計予算	予	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	18	1	可決
	議案第27号 令和2年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	予	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	18	1	可決
	議案第34号 令和元年度一般会計補正予算(第9号)	予	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	16	3	可決

(付託委員会) 総…総務政策

教…教育厚生

予…予算決算

※議長は表決に加わりません。【○：賛成 ×：反対】

取りやめた一般質問の一覧

全国的に新型コロナウイルス感染症が広まっています。「これから1〜2週間が急速な拡大に進むか、収束できるかの瀬戸際になる」との国の見解（2月24日時点）が示されており、市民の安全安心と新型コロナウイルス感染拡大防止対策を最優先するため、志摩市議会として次のとおり対応することとしました。皆様のご理解をお願いいたします。

・3月5日、9日、10日の一般質問は取りやめとしました。

坂口 洋 議員

1. 「ふれあい収集」の実施について

①ごみ集積所までごみを出せない世帯の戸別収集「ふれあい収集」実施について見解を問う。

2. 子育て世代包括支援センターについて

①子育て世代包括支援センター設置に向けての今年度事業の内容・実績と4月からの準備は十分にできたのかを問う。
②4月からの事業内容、年間計画と実施のための体制を問う。

3. 会計年度任用職員制度について

①会計年度任用職員制度への移行は問題なく進んでいるか。（60分）

山本 桂史 議員

1. 浜島電気自動車の運行について

①「浜島のかんせ号」の運行について問う。
②運行に至るまでの課題点について問う。

2. 空き地利用について

①志摩市営斎場浜島やすらぎ苑の跡地利用について問う。

2. 旧浜島診療所の跡地利用について問う。

③旧浜島支所の跡地利用について問う。

④志摩市浜島集客交流拠点施設「わんさかわんさ」の再利用について問う。

3. 粗大ごみ軒先収集について

①粗大ごみ軒先収集体制について問う。
②粗大ごみ軒先収集の課題点について問う。

③粗大ごみの持ち込みについて問う。

4. 指定ごみ袋承認制度について問う

①承認制度の再確認をす

る。
②住民説明会での市民の意見について問う。（60分）

大西 美幸 議員

1. 市民の「いのち」をどう守る

①災害時における避難対策への意識度を問う。

・災害時における要支援者・高齢者の避難先や支援者体制の「個別計画」作成の現状は。
・津波避難タワーはどこまで役立つのか。
・登校時での災害発生における子どもたちの避難誘導体制は万全か。
・深谷大橋の重要性をどう考える。

・市の災害時対応マニュアル等において、各局の役割分担などを明確にした体制づくりが行われているのか。（60分）

橋爪 政吉 議員

1. 海洋プラスチック問題を含む志摩市内の海洋ごみ問題について

①海洋プラスチック問題の現状について問う。
②ボランティアごみの種類や、処理の現状について問う。

③海洋プラスチックごみの市内漂着状況の把握と回収方法について、どのような議論を行っているか。

④SDGsとの関係性について問う。

2. 第9回太平洋・島サミットへの取り組みについて

①太平洋・島サミットへの市としての立ち位置を問う。

②太平洋・島サミットに向けて、市としてどのような準備をしているのか。

③太平洋・島サミットが開催されたのちに、市にもたらされる波及効果をどのように想定しているか。

④太平洋・島サミットにおいて、市内各地域へのメリット・デメリット

をどのように想定しているのか。

⑤SDGsとの関係性について問う。

3. 志摩市第二次定員適正化計画について

①全員協議会で示された志摩市第二次定員適正化計画において、様々な要因から令和元年（平成31年）は13人の乖離があるが、具体的にどのような原因で生じたか。

②適正化の年次計画について、目標数値の見直し前から見直し後の数値変更の主な原因を問う。



津波避難タワー



真珠種苗受け取りの様子

③適正化の推進について、先進技術の導入を段階的にどのように令和7年まで進めていくか。

④民間委託の推進について、指定管理者制度の在り方を含め、どこまで促進させていく考えか。

⑤SDGsとの関係性について問う。

(60分)

井上 幹夫 議員

1. 真珠養殖経営の安定化について

①漁業近代化資金等の利息補助および真珠稚貝購入補助金は有効に機能していると考えているのか。

②県および関係自治体との連携はどのように考えているのか。

③今後、真珠養殖業者に対する支援はどのように

考えているのか。

2. 今後の観光客の誘客について

①一年を通して観光客を呼び込む核となるものはつきりしていない。市は何を核と考えているのか。

②横山を活用して今後ますますの誘客をするにあたり、課題は何と考えているのか。

③多徳島サウンディング型市場調査はどのような結果だったのか。

3. 獣害対策について

①令和元年度の有害獣駆除の実績はどうなっているのか。

②イノシシと鹿の食肉としての利活用実績を問う。

③昨年11月のジビエ利活用展に出展し学んだことで、令和2年度当初予算に反映した事業は何か。

(60分)

山下 弘 議員

1. 粗大ごみ戸別収集について

①令和2年1月より始めた粗大ごみの戸別収集について、利用状況・収集

品目内容等の現状を問う。

2. 志摩市立国民健康保険病院事業について

①令和元年度の市立国民健康保険病院事業の事業内容等について問う。

・令和元年度事業結果・決算見通しは。

・令和2年度事業計画・予算案は。

3. 国体開催対応について

①2021年三重とわか国体・三重とわか大会の開催における志摩市の取り組みについて問う。

・市内開催競技の基盤整備・会場設営・協議運営は。

(40分)

西崎 甚吾 議員

1. ふるさと応援寄附金事業の見直しと推進を

①ふるさと応援寄附金事業の主な実績(数値)で、これまでの合計寄附件数・寄附金額・基金取崩し額・返礼品購入額、また現在のふるさと応援基金残高を問う。

②現在の実績に対して、

事業の分析、他市との比較検討など、この事業の評価について問う。

③事業を推進する問題点や課題と改善点などに取組む戦略(対応、対策)について問う。

2. 多徳島の利活用調査と今後の取り組みは

①多徳島の歴史的な価値や資産価値を、市はどのように評価しているのかを問う。

②この調査を取り入れた理由と、市にとってのメリットはどのようなことなのかを問う。

③調査では市の活用方針をどのように示して、どのような対話を実施したのかを問う。

④調査の結果概要と今後の取り組みについて、また、利活用はいつ実現できるのかを問う。

(60分)

野名 澄代 議員

1. 交通弱者対策を問う

①地域公共交通網形成計画の中で、実施可能な公共交通整備は。

2. 市総合教育センターの活動状況を問う

①相談件数は。

②主な相談内容と対応は。

③学力低下の支援策は。

④教職員のスキルアップ事業と効果は。

⑤教育環境の課題と取り組みは。

⑥必要なサポート体制は。

(60分)

濱口 卓 議員

1. 市内県立高校のあり方について

①地方創生およびSDGs推進と市内県立高校のあり方について、市としてどのように考えているのか。

2. 学校給食費の無償化について

①令和2年度当初予算編成に伴う市内小中学校の学校給食費の無償化についてどのように検討し、実施しようとしているのか。

(60分)

小河 光昭 議員

1. 三重とわか国体に向けて志摩市内競技の準備状況について

①三重とわか国体に向けて、市内の競技、トライアスロン、ボクシング、ソフトボールの来年度のリハーサル大会の準備状況は。

・3種目の準備状況は。

・各競技への来年度の予算額は。

・費用対効果は。

・宿泊誘致の対策は。

・市のおもてなし対策は。

2. 真珠母貝養殖事業化実証試験について

①真珠母貝養殖事業化実証試験を行う発端は何か。

②事業推進の指示を出したのはいつか。

③母貝養殖は南伊勢町の神前地区だが、なぜそこなのか、誰が決めたのか。

④県、南伊勢町との調整は。

⑤三重外湾漁協との調整、神前地区役員との調整は。

⑥水産試験場のアコヤ真珠担当者との調整は。

⑦母貝の供給を求める真珠養殖業者と母貝養殖業に意欲を持つ漁業者のグループに委託するが、現時点でのそのメンバーは。

⑧事業の責任者は。

⑨この事業は、多額の税金を使う。事業達成率が50%以下の時、市長は責任を取るか。

⑩次年度以降の計画はあるか。

(60分)

大口 秀和 議員

1. 新型コロナウイルス感染症に対して当局の姿勢を問う

①世界的にその蔓延が危惧されている新型コロナウイルス感染症に対して、市はどのような対応をしているのか、また、していくのかを問う。

2. 市の治水目標と計画について

①12月議会の質問の中で、市の治水目標と計画を聞いたが、その後、目標と計画は立ち上がったのか。12月議会から今日までの部内協議の経緯と結果を問う。

3. 新たなクアオルトウオーキングコース新設について

①12月定例会で賢島、神

明地区の新たなクアオルトウオーキングコース設定を聞いたが、その後の取り扱いを問う。

4. 消防団の火災出場手当について

①消防団の火災出場手当の、消火活動で活動時間が8時間以上に3000円支給とあるが、この8時間以上の制約を外し、1日1回に変更はできないのか。昨年の議会一般質問後、今日までの協議内容は、方向付けを問う。

(45分)

中村 孝司 議員

1. 市の各部署における課題と懸案事項について

①各部署における課題と懸案事項は何か。
②解決に向けて、どのような手法・手順を考えているか。

2. 創造の森横山の維持管理について

○日常の維持管理は万全に行われているか。

(60分)

渡辺 友里夏 議員

1. 就職氷河期世代支援について

①氷河期世代への対応に積極的な地方自治体を支援し、新たな交付金を創設するなど、国・県の支援強化が始まる中、これを受けての市の取り組みは。

②市の就職氷河期世代の就労実態は。

③就職氷河期世代支援として、市は、この世代にどのように社会とのつながりを作り、社会参加に向けてどのような対策に取り組んでいるか。

④就職氷河期世代支援として、市職員採用の考えを問う。

⑤就職氷河期世代支援で市への移住者を増やせないか。

2. 命を守る地震対策について

①災害時要援護者宅家具固定事業等、被害軽減を目指す災害予防として、市の事業の現状を問う。
②事前対策となる住宅の耐震化の考えを問う。

③被害軽減効果を見込める住宅耐震化の耐震補強を支援する考えを問う。

3. 立神農免道路改良事業について

①交通安全を確保するための改良工事計画の概要を問う。

(60分)

谷口 寛 議員

1. 少子化対策について

①合計特殊出生率の推移は。

②出生率の伸び悩みは何が原因と考えているか。
③今まで行ってきた施策は。

④未婚率は。

⑤第2期志摩市創生総合戦略の目標値1.62に届くための新しい施策は。

2. 学校給食無償化について

①新年度から実施はするのか。するとしたらどういう形になるのか。
②給食無償化の意義はどういうところにあるのか。
③食費残し対策を実行してから実施すべきとの声にはどう応えるか。

3. リウマチの検査について

①若者の健診事業にリウマチの検査「抗CCP抗体」を加える考えはないか。

(60分)

下村 卓也 議員

1. 浜島地区バス運行の計画から実施に至るまで

①実証実験における使用車両と導入車両の相違説明を求める。

②実証実験効果検証委託契約に選定車両の考察を求めなかった理由は。

③今回購入した車両選定は、どういった理由で決定・予算化し、購入したのか。



浜島地区で運行中の電動バス

④ボランティア運行における継続は可能か。

⑤他地区での運用においても可能と考えるか。

2. 市職員の健康管理について

①メンタル不調での職員の休職者数は何人か。

②メンタル不調における休職者の給与支払い総額とそれを補うための臨時職員採用における給与支払総額はどれだけか。

③メンタル不調で休職している職員の不調となった原因をつかんでいるか。
④復帰に向けた取り組みはしているか。

⑤現状を反省しているか。
⑥今後の状況改善に向けた取り組みは。

(60分)

政務活動費 収支を報告します

志摩市では申請を行った会派に対し、会派所属議員一人当たり年額 12 万円が会派に交付され、先進地視察や研修会への参加などに使っています。

期間：平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月

会派名	人数	交付決定額	支出合計	返還額
所属議員	主な内容			
公明	1 人	120,000 円	24,550 円	95,450 円
渡辺友里夏	●調査研究費 ・1/24 先進地視察 大府市認知症に対する不安のないまちづくり推進条例に基づく取り組み（大府市） ●研修費 ・1/9～10 市町村議会議員研修「防災と議員の役割」参加			
新風	2 人	240,000 円	240,481 円	0 円
小河 光昭 下村 卓也	●調査研究費 ・10/8～11 先進地視察（※1） 尻屋崎灯台周辺の整備状況の現地視察およびCOC +と下北ジオパークの取り組み（むつ市） 十和田産品販売戦略事業（十和田市） 北限の海女の状況と地域活性化への活用（久慈市） ●研修費 ・10/30～31 全国市議会議長会研究フォーラム in 高知参加			
大秀会	1 人	120,000 円	82,763 円	37,237 円
大口 秀和	●調査研究費 ・※1に同じ			
日本共産党	1 人	120,000 円	83,015 円	36,985 円
坂口 洋	●調査研究費 ・※1に同じ			
フォーラム 未来	4～10月：4人 11～3月：3人	430,000 円	434,815 円	0 円
谷口 覚 西崎 甚吾 井上 幹夫 (10月まで) 濱口三代和	●調査研究費 ・5/15～17 先進地視察 ONSEN・ガストロノミーツーリズム等交流人口拡大への取り組み（阿蘇市） SDGs 未来都市・自治体 SDGs モデル事業、壱岐市地域おこし協力隊の取り組み等（壱岐市） クアオルトの推進等交流人口拡大への取り組み（由布市） ・11/20～21 先進地視察（※2） 第6回日本ジビエサミット in 東京 セミナー参加等（東京都） 防災体験施設「そなエリア東京」視察（東京都） ・2/3～5 先進地視察（※3） 国体トライアスロン先催地の開催状況（高浜町） 国体ソフトボール等先催地の開催状況（敦賀市） 学校給食無償化の取り組み（永平寺町） ふるさと勝山回帰事業の取り組み（勝山市） ●研修費 ・7/5 2019 年度議員研修会「議会の基礎」講座参加 ・11/17 令和元年度トップセミナー参加			
自由クラブ 志摩	3 人	180,000 円	163,424 円	16,576 円
(10月から) 山下 弘 前田 俊基 山本 桂史	●調査研究費 ・※2に同じ ・※3に同じ			

※政務活動費収支報告書・実績報告書、支出伝票及びその伝票に係る領収書等はホームページに掲載します。

可決した意見書

議員提出議案としての意見書を審議し、全会一致で可決しました。

○新型コロナウイルスによる感染症対策等を求める意見書

意見書の内容（要約）

- ①相談窓口の周知徹底を図り、PCR検査実施等、検査体制の拡充及び医療機関の受入体制を確立すること。
- ②観光・宿泊事業者、中小・小規模企業等の経営安定化に関する支援強化及び相談窓口の拡充並びに利用しやすい体制と業者・労働者への休業補償の仕組みを早急に構築すること。
- ③必要な物的、財政的、技術的な支援を早急に行うこと。
- ④感染者が出た際の手順やマニュアルの作成及び情報提供を必要に応じ行うこと。
- ⑤医療機関から保健所への届出内容については、感染者が所在する市町村との情報共有を密にすること。
- ⑥衛生資材が不足することのないよう、メーカーや卸売業者等に適切な生産・供給を働きかけ、必要な資材の安定的な流通に万全を期すること。
- ⑦十分な対策のための緊急で抜本的財政措置を取ること。

人事

人権擁護委員の推薦にあたり、次の方々に適任と認めました。

●人権擁護委員

小堀 香
松井 睦夫
西岡 弘毅

※敬称略

こんにちは志摩びとさん

志摩の地域医療を支えていく！

志摩町和具 **すずき 鈴木** **はやと 颯斗** さん



プロフィール

愛知県出身。4年前、志摩市民病院にリハビリ実習に来たことがきっかけで就職。現在は作業療法士として働き、訪問リハビリで志摩を走り回っています。

- 志摩市でぴかっとひかる人をご紹介させていただきます。
志摩市の方々は人柄が良く、県外の人を心優しく受け入れてくれます。地域の祭りの参加者を一緒に盛り上げる仲間として接してくれる愛に溢れる志摩の方々が大好きです。
- 最近、気になることはありますか？
訪問リハビリで何うと、移動に不便を感じる声を聞きます。買い物や病院など行きたいところに行くことができず、地域では老々介護のため身体への負担が大きくなっています。
- 志摩市でのお勧めスポット（景色等）があれば教えてください。
サーフィンスポットの国府の浜です。白い砂浜が広がり、多くのサーファーが集まり賑わいます。朝、水平線から昇ってくる日の出は絶景です。
- 今後の志摩市についてひとことお願いします。
志摩市のお祭りが大好きです。多くの人が訪れ、好きになってもらえるように、これからも地域の伝統と文化を感じられる祭りを継続していつてほしいと思います。

令和2年第2回定例会日程(予定)

6月	1日	本会議
	8・9・10日	本会議（一般質問）
	11日	総務政策常任委員会
	12日	教育厚生常任委員会
	15日	産業建設常任委員会
	16日	予算決算常任委員会
	23日	本会議

市役所6階議場・委員会室にて午前9時～
※都合により変更になる場合があります。
詳しくは議会事務局へお問い合わせください。
市のホームページにも掲載しています。

議会トピックス

教育厚生常任委員会委員



教育厚生常任委員会の所管は、健康福祉部、教育委員会及び病院事業部の所管に関する事務で、教育環境及び社会福祉事業の充実、病院事業運営の適正化に関する調査・研究を行っています。

特に国民健康保険財政の県一元化及び志摩市総合教育センターの運営、第76回国民体育大会などに関する調査・研究等に取り組んでまいります。

「しまし議会だより」はボランティア団体のご協力で、視覚障がいのある人に音訳(朗読)テープによる広報をお届けしています。

編集後記

新年度もスタートし、新入学や新社会人の皆さんが胸を躍らせる季節でしたが、令和2年の春は新型コロナウイルスウィルス感染症のまん延により、市内でも全てのイベントが縮小や中止となりました。願わくば、志摩市では平穏な日々が続くことを祈るばかりです。志摩市議会においては、3月定例会の一般質問を取り止め、市民の皆様には傍聴の自粛もお願いいたしました。その分、各常任委員会では活発な議論が交わされました。そういった議会の情報を各委員が読みやすく編集しお届けいたします。今後ともご愛読をよろしくお願いいたします。

前田 俊基

■議会広報特別委員会

委員長 下村 卓也
副委員長 濱口 卓
委員 井上 幹夫
委員 前田 俊基
委員 橋爪 政吉
委員 大口 秀和
委員 坂口 洋